

平成29年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

## 犬山市地域公共交通会議

平成19年4月1日設置

フィーダー系統 平成28年6月28日 確保維持計画策定

## 【公共交通の取り組み背景】

民間バスの撤退による交通空白地の解消及び高齢者や自ら交通手段を持たない交通弱者を対象に、主要な公共施設や市街地等へ移動する手段として、コミュニティバスの運行を開始した。

## 【犬山市公共交通ネットワーク概要図】

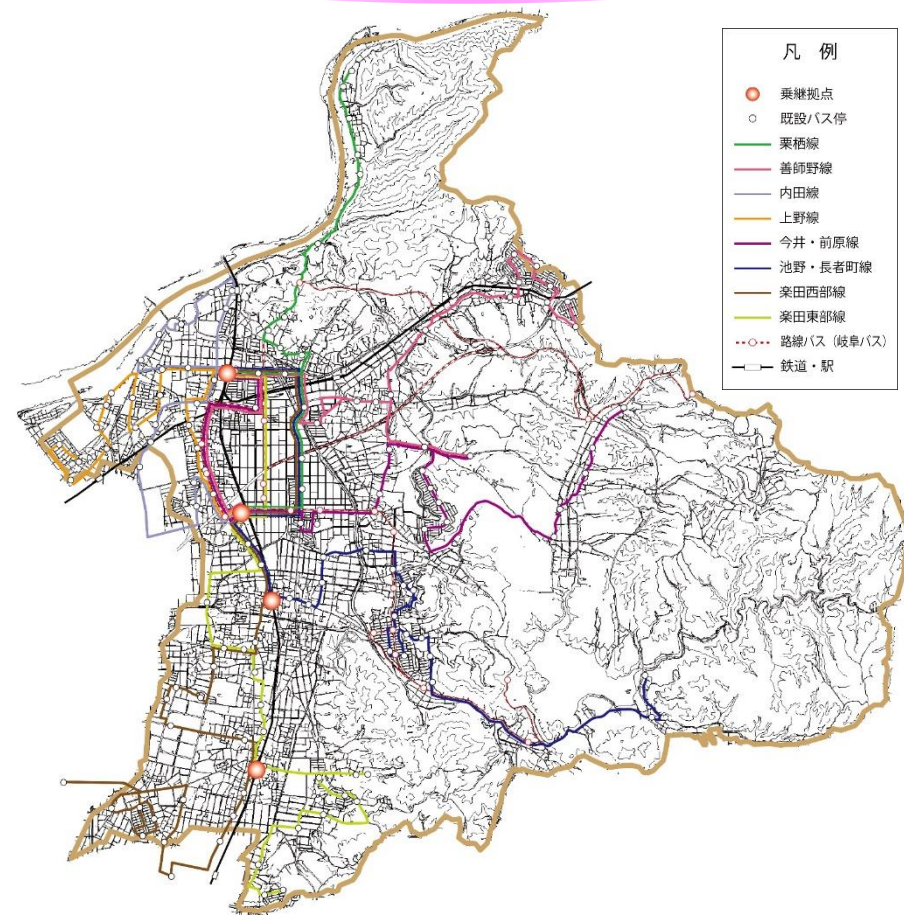
## 【計画の基本的な方針】

鉄道やバスなど公共交通網の整備と利便性の向上を図り、自動車を利用しなくても快適に移動することができる地域づくりを目指す。

取組 1 鉄道の利便性の向上

取組 2 バスの利便性の向上

※「第5次犬山市総合計画 改訂版」より



**【目指す姿】**

名鉄小牧線が全線複線化されるなど、鉄道交通の輸送機能や輸送サービスが強化され、利便性が高く、多くの市民が鉄道を利用する「まち」になる

**【目標指標①】 鉄道利用者（乗降人員）**

市内全駅での1日当たりの鉄道利用者（乗降人員）数。各駅周辺の活性化や輸送サービスの向上を図ることで、平成27年度（2015年度）実績値29,000人前後の維持を目指す。

目標指標	単位	当初	実績値	目標値
		2009年度	2015年度	2022年度
鉄道利用者（乗降人員）	人	25,839	29,017	29,000

## 【目指す姿】

効率的、効果的にコミュニティバスが運行され、交通空白地が解消し、誰もが安心して利用できる親しみ深い移動手段になる

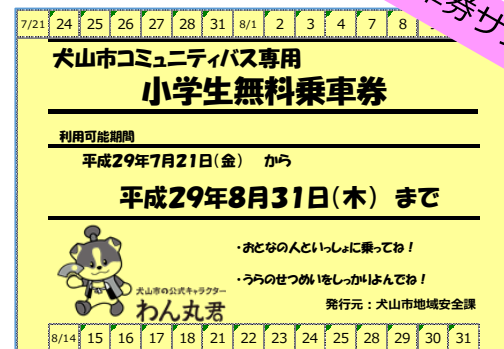
## 【目標指標②】 コミュニティバスの利用者数

コミュニティバスの年間利用者数。地域公共交通としての最適な方法により、利用者数の増加を目指す。

補助対象	路線名	目標値（人）
○	栗栖線	10,000
○	上野線	11,700
○	今井・前原線	20,000
○	楽田東部線	7,000
○	善師野線	13,800
○	内田線	4,400
補助対象路線（6路線） 計		66,900
×	池野・長者町線	---
×	楽田西部線	---
全8路線 合計		85,000

**【取組①】 夏休み無料乗車事業の実施（外出機会の増加）**

市内在住小中学生を対象に、平成29年度の夏休み期間中、コミュニティバスの無料乗車事業を実施。延べ606人（小学生：435人、中学生：171人）が利用。



無料乗車券サンプル

**【取組②】 「75歳のつどい」におけるバスPR（新たな利用者の開拓）**

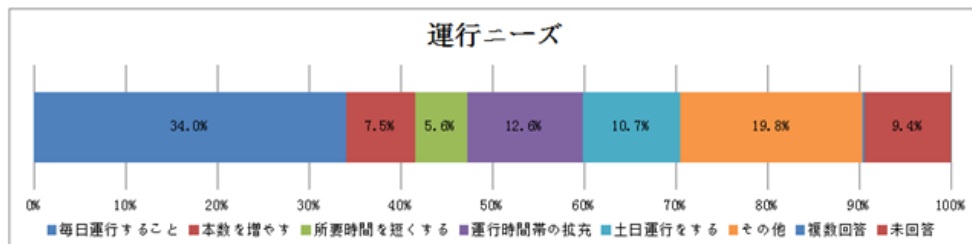
コミュニティバスの乗車方法などを記載したチラシを配布し、利用促進を図った。5日間で567名が参加。



当日の様子

**【取組③】 コミバスニーズアンケート調査実施（バスに対する満足度の向上）**

コミュニティバスの更なる満足度の向上を目指し、市内全町内会を対象にアンケート調査と、利用実態を把握するためのOD調査を実施。アンケート結果から、毎日運行を望む声が多い結果となった。



## 【取組④】 路線再編に向けた取組み

年月日		内 容
平成28年	10月～	他市町の交通手段に関する調査
	11月～	町内会へのアンケート調査実施
平成29年	1月～2月	OD調査実施
	3月～	再編案作成開始
	6月	第1回地域公共交通会議開催 ・再編のターゲット、進め方の共有
	8月	第2回地域公共交通会議開催 ・再編案イメージA～Dの4案を提示
	10月	第3回地域公共交通会議開催 ・再編案イメージDを中心に路線再編を進める ことで合意
	11月	再編に関する市民向け説明会開催  第4回地域公共交通会議開催 ・ルート案、バス停位置案の提示

## 【目標指標①】 鉄道利用者（乗降人員）の維持

## 【評価結果】

市内全駅での1日当たりの鉄道利用者（乗降人員）数は29,768人となり、目標を達成

目標指標	単位	実績値	目標値
		2017年度	2022年度
鉄道利用者（乗降人員）	人	29,768	29,000

## 【目標指標②】 コミュニティバスの年間利用者数の増加

## 【評価結果】

「上野線」及び「今井・前原線」において目標値が未達成

補助対象	路線名	目標値 (人)	実績値 (人)	評価	
○	栗栖線	10,000	11,210	達成	
○	上野線	11,700	11,252	未達成	達成率：96.2%
○	今井・前原線	20,000	19,432	未達成	達成率：97.2%
○	楽田東部線	7,000	7,671	達成	
○	善師野線	13,800	14,089	達成	
○	内田線	4,400	4,925	達成	
補助対象路線 (6路線) 計		66,900	68,579	達成	
×	池野・長者町線	---	11,735	---	
×	楽田西部線	---	6,606	---	
全8路線 合計		85,000	86,920	達成	

## 【考察】

運行事業者（乗務員）への聞き取りから、特に今井・前原線において常連客の姿をみなくなったとの声あり。

高齢化に伴う体調不良等により、コミュニティバスの乗車人数が減少したものと思われる。



# 4. 具体的取組みに対する評価 (3/3)

## 【行楽シーズンの交通集中渋滞による内田線遅延対応】

### 【状況】

平成29年5月4日（木・祝）に、交通集中による渋滞が発生し、内田線において1時間30分以上の遅延が発生した。（犬山城周辺など北部地域）



内田線路線上的における渋滞の状況

バス停名	便数	①	②	③	④	⑤	⑥
犬山駅西口	-	8:58	10:24	12:40	14:06	15:32	
内田	-	9:01	10:27	12:43	14:09	15:35	
犬山遊園駅	-	9:02	10:28	12:44	14:10	15:36	
西大門先	-	9:03	10:29	12:45	14:11	15:37	
城前広場	8:06	9:04	10:30	12:46	14:12	15:38	
鶺鴒町	8:08	9:06	10:32	12:48	14:14	15:40	
井堀町北	8:09	9:07	10:33	12:49	14:15	15:41	
犬山高校	8:10	9:08	10:34	12:50	14:16	15:42	
駅前通り	8:11	9:09	10:35	12:51	14:17	15:43	
犬山駅西口	8:16	9:14	10:40	12:56	14:22	15:48	
市役所	8:17	9:15	10:41	12:57	14:23	15:49	
専正寺町	8:19	9:17	10:43	12:59	14:25	15:51	
南笠屋	8:20	9:18	10:44	13:00	14:26	15:52	
橋爪変電所	8:21	9:19	10:45	13:01	14:27	15:53	
上野こせんきょう東	8:22	9:20	10:46	13:02	14:28	15:54	
第一名犬ハイツ南	8:26	9:24	10:50	13:06	14:32	15:58	
第一名犬ハイツ北	8:27	9:25	10:51	13:07	14:33	15:59	
五郎丸北	8:30	9:28	10:54	13:10	14:36	16:02	
総合犬山中央病院	8:33	9:31	10:57	13:13	14:39	16:05	

運休  
区間

バス停名	便数	①	②	③	④	⑤	⑥
総合犬山中央病院	9:41	11:07	13:23	14:49	16:15	17:13	
五郎丸北	9:43	11:09	13:25	14:51	16:17	17:15	
第一名犬ハイツ北	9:45	11:11	13:27	14:53	16:19	17:17	
第一名犬ハイツ南	9:46	11:12	13:28	14:54	16:20	17:18	
上野こせんきょう東	9:50	11:16	13:32	14:58	16:24	17:22	
橋爪変電所	9:51	11:17	13:33	14:59	16:25	17:23	
南笠屋	9:52	11:18	13:34	15:00	16:26	17:24	
専正寺町	9:53	11:19	13:35	15:01	16:27	17:25	
市役所	9:56	11:22	13:38	15:04	16:30	17:28	
犬山駅西口	10:00	11:26	13:42	15:08	16:34	17:32	
内田	10:03	11:29	13:45	15:11	16:37	17:35	
犬山遊園駅	10:04	11:30	13:46	15:12	16:38	17:36	
西大門先	10:05	11:31	13:47	15:13	16:39	17:37	
城前広場	10:06	11:32	13:48	15:14	16:40	17:38	
鶺鴒町	10:08	11:34	13:50	15:16	16:42	17:40	
井堀町北	10:09	11:35	13:51	15:17	16:43	17:41	
犬山高校	10:10	11:36	13:52	15:18	16:44	17:42	
駅前通り	10:12	11:38	13:54	15:20	16:46	17:44	
犬山駅西口	10:14	11:40	13:56	15:22	16:48	17:46	

運休  
区間

【対応】  
遅延解消のため、「内田」～「駅前通り」の区間を臨時運休とした。（上り3本、下り4本）

※本対応における問合せ・クレーム等はない

**【課題】**

- ① 現行の5台8路線の体制が始まり約4年が経過した。年間利用者数は増加傾向であるものの、アンケート調査結果やOD調査時の利用者からの意見では、「毎日運行」を望む声が多い。
- ② まちづくりと連携し、鉄道・民間バス・タクシー等と連携した面的な公共交通ネットワークの構築ができていない。

**【対応】**

- ① コミュニティバスに対する一番のニーズである毎日運行を実現し、交通空白地の更なる減少や鉄道及び路線バスとの乗り継ぎを考慮した路線の再編を実施する。（路線再編の運行開始時期は平成30年度中）
- ② 第6次総合計画の策定とリンクし、公共交通網形成計画の策定を目指す。

平成29年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（経緯）

## 犬山市地域公共交通会議

平成19年4月1日設置

フィーダー系統 平成28年6月28日 確保維持計画策定

## 1.直近の第三者評価の活用・対応状況

直近の第三者評価委員会 における事業評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
路線図がばらばらであること自体が課題。すべての路線が1枚となった図面の作成も必要。	犬山市内すべての路線を1枚となった図面を作成。	— — —
犬山市は、これまで車両台数から運行可能なサービスを提供してきたが、利用者側のニーズを踏まえ検討して欲しい	市内全町内会を通し、サービスの提供方法等のニーズ調査を実施。毎日運行を望む声が多い結果。	平成30年度中を目途に、毎日運行を目指した路線の再編に着手中。
大型商業施設との連携も考えているか。	商業施設へ、路線図・ポケット時刻表の設置を継続。	— — —
歴史的なまちづくりとのリンクを考えて欲しい。地区の特性に応じたサービスの提供を考えて欲しい。	コミュニティバスのPRに合わせ、普段の外出先・バスで行きたい場所等に関する調査を実施。	調査結果を再編に盛り込み、利用者のニーズに即した路線へ改善を図る。
公共交通網形成計画を策定することで地域に見合った交通体系の確立が期待できる。	— — —	平成33年度・・・網形成計画策定のための事前調査 平成34年度・・・網形成計画策定予定

初めての試みとなる「夏休み期間中の市内在住小中学生無料乗車事業」を実施

## 【目的】

- ①外出機会の増加
- ②若い世代へのコミュニティバスアピール（未来の利用者）



## 【工夫した点】

夏休み期間中のイベント・最寄りのバス停・路線等の情報を一覧表化し、市内全小中学校へ配布することで、イベントに合わせ、コミュニティバスを利用してもらうよう工夫した。

### 平成29年度 夏休み期間中 開催イベントご案内

月日	曜日	時間	イベント名称	最寄りバス停	路線名	運行日
6/1~10/15		昼又は夜	木曾川うかい	犬山遊園駅	内田線	火・木 ※1
7/26	水	12:30	環境講座「リサイクル探検隊」	犬山駅西口 集合	上野線	月・水・金
8/1~8/9		19:50	ロングラン花火	犬山遊園駅	内田線	火・木 ※1
8/1~8/31		10:00	夏の犬山キャンペーン	駅前通り	内田線 上野線	火・木 ※1 月・水・金 ※1
8/2	水	10:00	夏休み青塚子ども教室『青塚の庭で、藍染体験』	青塚公民館	コミュニティバスの運行はしていません。（曜日運行のため）	
8/3	木	9:45	子どもクッキング	市民健康館	今井前原・善師野線	火・水・木・金
8/4~8/6	金・土・日	10:00	夏休み宿題おたぎりコーナー	市民健康館	今井前原・善師野線	火・水・木・金 ※1
8/5~8/18		10:00	平和祈念パネル展	市役所	内田線 上野線	火・木 ※1 月・水・金 ※1
8/9	水	10:00	夏休み青塚子ども教室『青塚古墳ガイドツアー』	青塚公民館	コミュニティバスの運行はしていません。（曜日運行のため）	
8/10	木	19:30	第3回日本ライン夏まつり納涼花火大会	犬山遊園駅	内田線	火・木
8/18~8/19	金・土	10:00	親子読場見学会	市役所	上野線	月・水・金 ※1
8/18~8/20	金・土・日	10:00	夏休み宿題おたぎりコーナー	市民健康館	今井前原・善師野線	火・水・木・金 ※1
8/22~9/1	火~金	-	平和祈念パネル展	市役所	内田線 上野線	火・木 ※1 月・水・金 ※1

## 【反省点】

事業実施後の小中学生へのアンケート結果から、「乗り方が分からなかった」との回答が多かった。また、「コミュニティバスに乗って行きたい場所は？」との問いに対しする回答のうち、コミュニティバスで行ける施設もあり、バス停の位置を知らない小中学生が多いことを感じた。

小中学校と連携し、コミュニティバスの乗り方教室やコミュニティバスを利用した教育分野への活用方法などを検討する。



## 高齢者への積極的なアピール事業の実施

## 【目的】

コミュニティバスの一番の利用層である高齢者に、乗車方法などのPRをすることにより、利用促進及び新たな利用者の開拓を図る

## 【実施事業】

- ① 75歳のつどいにおけるコミュニティバスPR
- ② 福祉事業部まつりにおけるコミュニティバスPR



## 【事業内容】

一方的な説明ではなく、一人ひとりに声掛けしながらコミュニティバスのPRを行った。

普段、コミュニティバスを利用している人・利用していない人それぞれの利用者からの声を聞くことができた。いただいた意見の内、可能な限り路線再編へと反映する。